



2021年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年9月10日

上場会社名 株式会社シーイーシー 上場取引所 東
 コード番号 9692 URL https://www.cec-ltd.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大石 仁史
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 中村 義幸 TEL 046-252-4111
 四半期報告書提出予定日 2020年9月11日 配当支払開始予定日 2020年9月30日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年1月期第2四半期の連結業績（2020年2月1日～2020年7月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年1月期第2四半期	24,559	△2.7	2,671	△7.0	2,723	△7.0	2,363	17.8
2020年1月期第2四半期	25,241	△0.3	2,870	13.1	2,929	14.5	2,006	16.3

(注) 包括利益 2021年1月期第2四半期 2,288百万円 (10.9%) 2020年1月期第2四半期 2,063百万円 (40.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年1月期第2四半期	67.57	67.06
2020年1月期第2四半期	57.45	56.98

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年1月期第2四半期	42,350	32,928	77.4
2020年1月期	41,374	31,322	75.3

(参考) 自己資本 2021年1月期第2四半期 32,772百万円 2020年1月期 31,142百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年1月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2021年1月期	—	20.00	—	—	—
2021年1月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年1月期の連結業績予想（2020年2月1日～2021年1月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	△3.6	5,200	△12.4	5,300	△12.3	4,200	15.4	120.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年1月期2Q	37,600,000株	2020年1月期	37,600,000株
② 期末自己株式数	2021年1月期2Q	2,606,720株	2020年1月期	2,676,220株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年1月期2Q	34,979,285株	2020年1月期2Q	34,923,811株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等について)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

当社ホームページ (<https://www.cec-ltd.co.jp>) にて、四半期決算補足説明資料および、オンデマンド方式による動画を2020年9月18日(金)に公開予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2020年2月1日～2020年7月31日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症対策として実施された経済活動の自粛により、急速に景気の減速が進みました。緊急事態宣言の解除により、経済活動も段階的に再開されているものの、再び全国的に感染拡大の兆候が広がり、先行き不透明な状態が続いています。

情報サービス産業においては、ウィズコロナの時代に対応したクラウドサービスの活用や、テレワーク環境の整備・強化に向けた需要の増加が続いています。また、生産性向上や自動化・省力化に加えて、事業の強化や変革に向けた戦略的IT投資需要についても引き続き底堅く推移いたしました。しかしながら、長期化する経済活動の自粛に加え、景気後退に伴う企業の業績悪化により、一部で投資分野の選別が始まるなど予断を許さない状況が続いています。

このような情勢下、当社グループは社員およびお客様の安全確保を優先しつつ、オンラインセミナーやWeb会議を活用した営業活動の推進、リモート環境下での開発体制構築など非対面の事業活動を積極的に推し進め、第2期中期経営計画「PROMINENT(プロミネント)」で掲げた目標達成を目指し、事業効率のさらなる改善と事業規模拡大に取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間の業績については、新型コロナウイルス感染症の拡大による経済活動自粛の影響を受け、新規商談の受注活動が停滞したほか、一部の開発商談において延伸・規模縮小等が発生したことにより、売上高は245億5千9百万円、前年同期比6億8千2百万円(2.7%)の減となりました。利益面については、年度末需要の減少やテレワーク移行に伴う費用負担の増加等により、営業利益は26億7千1百万円、前年同期比1億9千9百万円(7.0%)の減、経常利益は27億2千3百万円、前年同期比2億6百万円(7.0%)の減となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益については、特別利益「特別受取金(※)」の計上により23億6千3百万円、前年同期比3億5千7百万円(17.8%)の増となりました。

※当社は、商品メーカーからエンドユーザーへ商品が直送される仕入販売取引に関して、前第3四半期連結会計期間において商流上の販売先以外の第三者から5億3千万円の入金を受け、その性質が不明確であること及び返還を要することとなる可能性を考慮し、流動負債「その他」に計上しておりましたが、当該入金に関して返金することが不要であることが確定したことから、当第2四半期連結会計期間において全額を「特別受取金」に計上しております。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(デジタルインダストリー事業)

デジタルインダストリー事業におきましては、緊急事態宣言の解除後、一部の停止されていた工場も徐々に再開し、中部・西日本地区のシステム開発事業は堅調に推移したものの、注力事業であるスマートファクトリー事業において工場の効率化を支援する製品販売が伸び悩んだほか、顧客企業の製品開発を支援するサービスが低調に推移し、売上高は84億2百万円、前年同期比2億8千9百万円(3.3%)の減、営業利益は18億1千万円、前年同期比9千4百万円(4.9%)の減となりました。

(サービスインテグレーション事業)

サービスインテグレーション事業におきましては、ウィズコロナの環境下に適応した働き方が求められるなか、注力事業であるセキュリティサービス事業は堅調に推移したものの、新規顧客開拓が滞ったほか、一部の顧客企業において業績悪化によるプロジェクトの延伸や縮小などが発生したことにより、売上高は161億5千7百万円、前年同期比3億9千2百万円(2.4%)の減、営業利益は25億5千6百万円、前年同期比1億2千8百万円(4.8%)の減となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

総資産の残高は423億5千万円となり、前連結会計年度末と比較して9億7千6百万円の増加となりました。これは、現金及び預金が27億3千6百万円増加したことや受取手形及び売掛金が12億2千万円減少したことなどによるものです。

(負債)

負債の残高は94億2千2百万円となり、前連結会計年度末と比較して6億2千9百万円の減少となりました。これは、流動負債その他に含まれる仮受金が5億3千万円減少したことなどによるものです。

(純資産)

純資産の残高は329億2千8百万円となり、前連結会計年度末と比較して16億5百万円の増加となりました。これは、利益剰余金が16億6千万円増加したことなどによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」)は、197億8千7百万円と前連結会計年度末と比較して22億3千6百万円増加となりました。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による資金の増加は31億8千5百万円(前年同期比8億6千4百万円の収入増)となりました。これは税金等調整前四半期純利益32億1千7百万円などによるものです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による資金の減少は、2億3千5百万円(前年同期比6千9百万円の支出減)となりました。これは固定資産の取得による支出2億3千5百万円などによるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による資金の減少は、7億1千1百万円(前年同期比1億7千4百万円の支出増)となりました。これは配当金の支払額6億9千8百万円などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年1月期の連結業績予想につきましては、本日付公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,050,208	18,787,090
受取手形及び売掛金	11,542,068	10,321,889
有価証券	1,500,000	1,000,000
商品	256,070	132,628
仕掛品	474,956	616,986
未収入金	18,726	10,100
未収還付法人税等	67,075	—
その他	897,581	908,303
貸倒引当金	△216,309	△220,317
流動資産合計	30,590,379	31,556,682
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,639,382	3,508,346
土地	2,004,644	2,004,644
その他(純額)	798,778	820,739
有形固定資産合計	6,442,805	6,333,730
無形固定資産		
その他	240,577	252,813
無形固定資産合計	240,577	252,813
投資その他の資産		
その他	4,152,464	4,259,548
貸倒引当金	△51,968	△52,058
投資その他の資産合計	4,100,495	4,207,489
固定資産合計	10,783,879	10,794,033
資産合計	41,374,258	42,350,716

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年7月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,091,237	2,880,663
短期借入金	350,000	350,000
1年内返済予定の長期借入金	13,600	13,600
未払法人税等	874,756	916,990
賞与引当金	497,480	551,008
受注損失引当金	1,624	6,521
訴訟等損失引当金	300,000	300,000
その他	3,498,637	2,913,388
流動負債合計	8,627,335	7,932,171
固定負債		
長期借入金	54,600	41,000
長期末払金	513,602	487,095
役員退職慰労引当金	20,579	22,820
退職給付に係る負債	379,132	480,494
資産除去債務	454,641	458,754
その他	1,724	246
固定負債合計	1,424,280	1,490,411
負債合計	10,051,615	9,422,583
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,586,000	6,586,000
資本剰余金	6,733,706	6,733,706
利益剰余金	19,166,772	20,826,963
自己株式	△1,707,818	△1,663,477
株主資本合計	30,778,661	32,483,192
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	279,426	377,851
為替換算調整勘定	△12,739	△15,580
退職給付に係る調整累計額	97,530	△73,067
その他の包括利益累計額合計	364,218	289,202
新株予約権	179,762	155,737
純資産合計	31,322,642	32,928,132
負債純資産合計	41,374,258	42,350,716

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年7月31日)
売上高	25,241,806	24,559,613
売上原価	18,991,739	18,654,509
売上総利益	6,250,066	5,905,103
販売費及び一般管理費	3,379,151	3,233,991
営業利益	2,870,915	2,671,112
営業外収益		
受取利息	1,254	1,335
受取配当金	17,560	14,566
為替差益	68	721
保険配当金	11,343	11,275
補助金収入	15,395	—
貸倒引当金戻入額	206	208
受取手数料	6,060	—
受取保険金	—	20,000
その他	10,458	11,291
営業外収益合計	62,348	59,398
営業外費用		
支払利息	2,394	2,197
持分法による投資損失	1,595	4,275
その他	41	906
営業外費用合計	4,030	7,380
経常利益	2,929,233	2,723,131
特別利益		
投資有価証券売却益	—	865
特別受取金	—	530,698
特別利益合計	—	531,564
特別損失		
固定資産除却損	317	288
投資有価証券評価損	—	32,550
投資有価証券売却損	—	4,590
特別損失合計	317	37,428
税金等調整前四半期純利益	2,928,915	3,217,267
法人税、住民税及び事業税	932,740	848,581
法人税等調整額	△10,079	4,985
法人税等合計	922,660	853,567
四半期純利益	2,006,255	2,363,699
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,006,255	2,363,699

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年7月31日)
四半期純利益	2,006,255	2,363,699
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	64,476	98,424
為替換算調整勘定	△2,927	△2,841
退職給付に係る調整額	△4,183	△170,598
その他の包括利益合計	57,365	△75,015
四半期包括利益	2,063,621	2,288,684
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,063,621	2,288,684

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,928,915	3,217,267
減価償却費	375,452	347,488
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△28,902	53,817
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	19,530	4,896
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	1,072	2,241
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△135,816	△102,172
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△30,398	△21,474
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	210,102	4,098
受取利息及び受取配当金	△18,815	△15,901
支払利息	2,394	2,197
持分法による投資損益 (△は益)	1,595	4,275
固定資産除却損	317	288
前渡金の増減額 (△は増加)	815	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	3,724
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	32,550
前受金の増減額 (△は減少)	155,709	228,930
売上債権の増減額 (△は増加)	△320,353	1,219,127
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△484,075	△18,864
未収入金の増減額 (△は増加)	1,731,706	8,626
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△89,535	56,535
仕入債務の増減額 (△は減少)	190,287	△210,439
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△311,992	△5,569
未払金の増減額 (△は減少)	△665,189	△213,936
未払費用の増減額 (△は減少)	△260,737	△70,240
長期未払金の増減額 (△は減少)	—	△26,507
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△19,162	△556,824
その他	24,858	35,202
小計	3,277,777	3,979,338
利息及び配当金の受取額	18,815	15,901
利息の支払額	△2,398	△2,203
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△972,294	△807,055
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,321,900	3,185,980

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年7月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	15,018	—
固定資産の取得による支出	△298,544	△235,217
資産除去債務の履行による支出	△769	△744
敷金及び保証金の差入による支出	△21,127	△15,361
投資有価証券の売却による収入	—	5,756
関係会社株式の売却による収入	—	8,889
敷金及び保証金の回収による収入	991	1,446
その他	38	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△304,393	△235,231
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△13,600	△13,600
自己株式の取得による支出	△48	—
配当金の支払額	△523,294	△698,062
財務活動によるキャッシュ・フロー	△536,942	△711,662
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,878	△2,205
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,478,685	2,236,881
現金及び現金同等物の期首残高	14,575,857	17,550,208
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,054,542	19,787,090

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2019年2月1日 至 2019年7月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	合計
	デジタル インダストリー 事業	サービスインテ グレーション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,691,598	16,550,207	25,241,806	—	25,241,806
セグメント間の内部 売上高又は振替高	11,147	258,815	269,963	△269,963	—
計	8,702,745	16,809,023	25,511,769	△269,963	25,241,806
セグメント利益	1,904,987	2,685,104	4,590,091	△1,719,176	2,870,915

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,719,176千円は、主に報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年2月1日 至 2020年7月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	合計
	デジタル インダストリー 事業	サービスインテ グレーション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,402,359	16,157,253	24,559,613	—	24,559,613
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,739	246,569	248,308	△248,308	—
計	8,404,099	16,403,822	24,807,922	△248,308	24,559,613
セグメント利益	1,810,723	2,556,408	4,367,131	△1,696,018	2,671,112

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,696,018千円は、主に報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。